

第14回企画展

高松宮と呉と海軍

— 呉にゆかりの皇族士官の足跡をたどる —



平成22年
4月14日[水]~
5月24日[月]

1階大和ホール
AM9:00~PM6:00

◆休館日/火曜日
(ただし5月4日(火)は開館、5月6日(木)は休館)

◆料金
一般(大学生以上)..... 400円(800円)
高校生..... 300円(500円)
小・中学生..... 200円(300円)
*()内料金は常設展示とのセット料金

◆問い合わせ
〒737-0029 広島県呉市宝町5番20号
呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)
Tel:(0823)25-3017/Fax:(0823)23-7400

◆ホームページ
<http://www.yamato-museum.com/>

◆協力機関・協力者
財団法人 高松宮妃癌研究基金
社会福祉法人 麗済生会呉病院
阿川弘之『高松宮日記』編集委員
大阪青山歴史文学博物館
海上自衛隊第1術科学校
学習院大学史料館

高松宮 と呉と海軍

— 呉にゆかりの皇族士官の足跡をたどる —

ごあいさつ

呉と海軍の関係は明治16(1883)年、海軍水路部による西海鎮守府の調査に始まります。呉の地勢が鎮守府に最適であると報告されてから、この地を訪れる海軍関係の要人の往来も多くなります。これら要人の中には、皇族も少なくありませんでした。呉市内には、こうした皇族の事績を各地に見ることができますが、呉市海事歴史科学館の収蔵資料からも、その足跡をうかがうことができます。

本企画展では、おもに呉市海事歴史科学館が所蔵する海軍関係資料のなかから、多数の資料より高松宮を紹介します。高松宮家の資料が当館に寄贈されたのは、高松宮が海軍や呉とゆかりのあったことによるものです。

高松宮宣仁親王(たかまつのみやのぶひとしんのう)は、明治38(1905)年、大正天皇の第三皇子として生まれ、大正9(1920)年学習院中等科を3学年修了で退学し、海軍兵学校予科に進みました。同14年海軍少尉、昭和17(1942)年海軍大佐となりました。この間、海軍砲術学校高等科を卒業、海軍大学校を経て、軍令部出仕兼部員、戦艦「比叡(ひえい)」の砲術長などに任命されています。

昭和8年末から約1年間、呉市内で暮らしますが、兵学校在籍中にも何度となく呉を訪れています。こうした海軍在籍時の高松宮につきまちは、当時から付けられていた高松宮の日記からその様子をうかがうことができます。

高松宮は、戦前から国際親善、スポーツ振興、福祉事業に取り組みました。赤い羽の募金の普及、済生会総裁(さいせいかいそうさい)として貧民層の医療援助に尽くしています。また、ゴルフ好きでも知られています。

本企画展では、とくに呉との関わりが深かった高松宮の足跡を収蔵資料中心にたどりませんが、こうした展示資料から呉にゆかりの海軍軍人皇族の一端を知っていただくとともに高松宮の人柄などにも触れていただければ幸いです。

呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)
館長 戸高一成

主な展示資料



雑誌の表紙に飾られた 高松宮両殿下

高松宮両殿下は、成婚後まもなく昭和5(1930)年の春から、鹿島丸で欧米24ヶ国を回る旅行(ハネムーン)に出られます。昭和6(1931)年1月27日から29日までは、ハンガリーのブタペストを訪問したことから、この年の1月28日の地元雑誌「VILÁGLAPJA」に取り上げられました。

「一等巡洋艦「青葉」 進水記念の斧

「青葉」は、三菱長崎造船所にて大正15(1926)年9月25日に進水し、昭和2(1927)年9月20日に竣工しました。本品は、進水式の際に支綱を切断した斧で、高松宮宣仁親王の遺品として高松宮家に伝えられていたものです。



「A-26」長距離機模型

「A-26」は、皇紀2600年(昭和15年)の記念事業の一つとして、朝日新聞社が発案し、東京帝国大学航空研究所などが設計を行った長距離機で、航続距離世界記録樹立を目指して開発されました。この模型は、立川飛行機株式会社より高松宮家に献上されたものです。

「軍艦用御ふとん袋」

高松宮が軍艦で使用した布団(ふとん)袋です。袋には「殿下用」と書かれています。『高松宮日記』には、高松宮が軍艦で勤務した様子も書かれており、乗艦時には、この布団袋が持ち込まれていたものと思われる。



病院船「氷川丸」模型

氷川丸は、昭和5年、シアトル航路用に建造された旅客船です。太平洋戦争では、海軍特設病院船として使用され、戦後も病院船のまま復員輸送に従事しましたが、昭和26(1951)年からはシアトル・ニューヨークなどの定期航路に就きましたが、昭和35(1960)年に第一線を退き、現在は横浜港で保存されています。この模型は、高松宮家に伝えられていたものです。



電車バス	JR呉駅から徒歩5分 呉市営バス宝町中央循環線 「ゆめタウン大和ミュージアム前」下車徒歩1分
フェリー	呉中央棧橋から徒歩約1分
自家用車	クリアライン呉ICから約5分
駐車場	●第1専用駐車場・65台 1時間100円(24時間営業) ●第2専用駐車場・220台 1時間100円(8:00~24:00)

呉市海事歴史科学館
大和ミュージアム

〒737-0029
広島県呉市宝町5-20 Tel:(0823)25-3017/Fax:(0823)23-7400
<http://www.yamato-museum.com/>